

国勢調査に関する次の記述のうち、正しいのはどれか。

1. 国勢調査は、調査年の1月1日から同年の12月31日までを調査期間とする動態調査である。
2. 国勢調査の調査対象は、日本国内に居住している者のうちで、日本国籍を有する全ての者である。
3. 国勢調査は、3年ごとに行われる。
4. 国勢調査の調査事項には、世帯の種類、世帯員の数・性別・出生年月などのほか、世帯員の傷病・介護・所得の状況などが含まれる。
5. 国勢調査の結果は、推計人口の算出や生命表の作成など、様々な用途に用いられる。

正答	5
----	---

次はいずれも、トランスセオレティカルモデル（行動変容段階モデル）を用いた体重管理指導の例であるが、このうちで関心期（熟考期）に対する指導に当たるのはどれか。

1. 減量によるメリットを数多く挙げさせ、メリットがデメリットを上回ることを認識させる。
2. 「お腹が空いたらお茶を飲むといいですよ」など、食べることの代わりになる行動をアドバイスする。
3. これから先、肥満のまましているとどうなるかをイメージさせ、そのときに抱いた気持ちを話してもらう。
4. 減量宣言書を書かせ、減量実行の決断を意識化させる。
5. 「目標体重になったら旅行をする」などのごほうびを考えさせる。